

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2009-80673(P2009-80673A)

【公開日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-015

【出願番号】特願2007-249828(P2007-249828)

【国際特許分類】

G 06 K 19/07 (2006.01)

【F I】

G 06 K 19/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月16日(2010.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する判定手段と、

この判定手段により判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する処理手段と、

を有することを特徴とする携帯可能電子装置。

【請求項2】

前記判定手段は、前記第2のコマンドの内容として、前記第2のコマンドの種別、あるいは、前記第2のコマンドの指定パラメータに基づいて、前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する、

ことを特徴とする前記請求項1に記載の携帯可能電子装置。

【請求項3】

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する判定手段と、

この判定手段により判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する処理手段と、

を有することを特徴とする携帯可能電子装置。

【請求項4】

前記判定手段は、前記第1のコマンドの内容として、前記第1のコマンドの種別、あるいは、前記第1のコマンドの指定パラメータに基づいて、前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する、

ことを特徴とする前記請求項3に記載の携帯可能電子装置。

【請求項5】

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容および前記第2のコマンドの種別に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する判定手段と、

この判定手段により判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する処理手段と、

を有することを特徴とする携帯可能電子装置。

#### 【請求項6】

前記判定手段は、前記第1のコマンドと前記第2のコマンドとの組合せとして、前記第1のコマンドの種別あるいは前記第1のコマンドの指定パラメータと、前記第2のコマンドの種別あるいは前記第2のコマンドの指定パラメータとに基づいて、前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する、

ことを特徴とする前記請求項5に記載の携帯可能電子装置。

#### 【請求項7】

前記判定手段は、処理方法の1つとして、前記第2のコマンドの受け付けを不可するか否かを判定し、

前記処理手段は、前記判定手段により前記第2のコマンドの受け付けを不可とすると判定された場合、前記第2の通信手段により前記第2のコマンドの送信元に対して前記第2のコマンドが処理不可である旨を送信する、

ことを特徴とする前記請求項1乃至6の何れかに記載の携帯可能電子装置。

#### 【請求項8】

前記判定手段は、処理方法の1つとして、前記第1のコマンドの処理を中断して第2のコマンドを実行するか否かを判定し、

前記処理手段は、前記判定手段により前記第1のコマンドの処理を中断して前記第2のコマンドを実行すると判定された場合、前記第1のコマンドに対する処理を中断し、前記第2のコマンドに対する処理を実行する、

ことを特徴とする前記請求項1乃至7の何れかに記載の携帯可能電子装置。

#### 【請求項9】

前記判定手段は、処理方法の1つとして、前記第2のコマンドを実行待ち状態とするか否かを判定し、

前記処理手段は、前記判定手段により前記第2のコマンドを実行待ち状態とすると判定された場合、前記第1のコマンドの処理が完了した後に、前記第2のコマンドに対する実行する、

ことを特徴とする前記請求項1乃至8の何れかに記載の携帯可能電子装置。

#### 【請求項10】

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドのコマンドデータを実行待ちのコマンドデータとして順次記憶する記憶手段と、

前記実行中の第1のコマンドの処理が完了した場合に、前記記憶手段に記憶されているコマンドデータに応じた処理を順に実行する処理手段と、

を有することを特徴とする携帯可能電子装置。

#### 【請求項11】

外部装置との通信を行う複数の通信手段を有し、これらの通信手段により外部装置から受信したコマンドに応じた処理を行う携帯可能電子装置に用いられるコマンド処理方法であって、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンド

を受付け、

前記第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定し、

この判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する、

ことを特徴とする携帯可能電子装置におけるコマンド処理方法。

#### 【請求項12】

外部装置との通信を行う複数の通信手段を有し、それらの通信手段により外部装置から受信したコマンドに応じた処理を行う携帯可能電子装置に用いられるコマンド処理方法であって、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受付け、

前記第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定し、

この判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する、

ことを特徴とする携帯可能電子装置におけるコマンド処理方法。

#### 【請求項13】

外部装置との通信を行う複数の通信手段を有し、それらの通信手段により外部装置から受信したコマンドに応じた処理を行う携帯可能電子装置に用いられるコマンド処理方法であって、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受付け、

前記第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容および前記第2のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定し、

この判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する、

ことを特徴とする携帯可能電子装置におけるコマンド処理方法。

#### 【請求項14】

外部装置との通信を行う複数の通信手段を有し、それらの通信手段により外部装置から受信したコマンドに応じた処理を行う携帯可能電子装置に用いられるコマンド処理方法であって、

前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受付け、

前記第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドのコマンドデータを実行待ちのコマンドデータとして記憶手段に順次記憶し、

前記実行中の第1のコマンドの処理が完了した場合に、前記記憶手段に記憶されているコマンドデータに応じた処理を順に実行する、

ことを特徴とする携帯可能電子装置におけるコマンド処理方法。

#### 【請求項15】

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、前記複数の通信手段のうち第1の通信手段により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドの内容に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する判定手段と、この判定手段により判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する処理手段とを具備するモジュールと、

前記モジュールを具備する本体と、  
を有することを特徴とするＩＣカード。

**【請求項 16】**

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、前記複数の通信手段のうち第1の通信手段  
により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは  
異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容  
に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定する判定手段と、この判定手段に  
より判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを処理する処理手段とを具備するモ  
ジュールと、

前記モジュールを具備する本体と、  
を有することを特徴とするＩＣカード。

**【請求項 17】**

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、前記複数の通信手段のうち第1の通信手段  
により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは  
異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第1のコマンドの内容  
および前記第2のコマンドの種別に基づいて前記第2のコマンドに対する処理方法を判定  
する判定手段と、この判定手段により判定した処理方法に基づいて前記第2のコマンドを  
処理する処理手段とを具備するモジュールと、

前記モジュールを具備する本体と、  
を有することを特徴とするＩＣカード。

**【請求項 18】**

外部装置との通信を行う複数の通信手段と、前記複数の通信手段のうち第1の通信手段  
により受信した第1のコマンドを処理中に前記複数の通信手段のうち第1の通信手段とは  
異なる第2の通信手段により第2のコマンドを受信した場合、前記第2のコマンドのコマ  
ンドデータを実行待ちのコマンドデータとして順次記憶する記憶手段と、前記実行中の第  
1のコマンドの処理が完了した場合に、前記記憶手段に記憶されているコマンドデータに  
応じた処理を順に実行する処理手段とを具備するモジュールと、

前記モジュールを具備する本体と、  
を有することを特徴とするＩＣカード。

**【手続補正 2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**発明の名称

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【発明の名称】**携帯可能電子装置、ＩＣカード、および携帯可能電子装置におけるコマン  
ド処理方法